

6/7 五

# 「値上げ 家計は許容」

## 黒田日銀総裁 物価高騰を容認

日銀の黒田東彦総裁は6月7日、家計の算上を示しました。

黒田総裁の発言は、物価

近の物価上昇に関して「企」と指摘。「持続的な物価上昇の実現を目指す観点から、この国民の切実な願いに背を向けて、物価高騰を容認する（引き上げ方向に）積極化は重要な変化だ」との見解が示されました。また、「金利と物価が相乗的に上昇していく好循環をつくり出す必要がある」と強調しました。

黒田総裁の発言は、物価上昇の実現を目指す観点から、この国民の切実な願いに背を向けて、物価高騰を容認する（引き上げ方向に）積極化は重要な変化だ」との見解が示されました。また、「金利と物価が相乗的に上昇していく好循環をつくり出す必要がある」と強調しました。

むのです。

安方向の動きであれば、経済全体としてはプラスに作用する可能性が高い」との認識を示しました。その上で「円安の恩恵により収益が改善した企業が設備投資をしたり、賃金を引き上げたりする」として、所得から支出への前向きな循環が強まる」と述べました。